

【令和2年度予算（案） 10百万円（新規）】

【令和元年度補正予算（案） 70百万円】

浄化槽リノベーションを推進することにより、浄化槽の防災機能の向上、国土強靱化を図ります。

1. 事業目的

- 浄化槽の災害推計や被災リスクを整理し、災害時の早期復旧に資する仕組みや広域的な復旧体制作りを行うための指針を作成し、頻発する災害に対応した浄化槽の防災機能の向上による国土強靱化を図る
- 全国の浄化槽台帳に集積された情報を統合する手法の検討や、浄化槽台帳のビッグデータを活用することによる管理の高度化に関する検討を行うことにより防災機能の向上を図る

2. 事業内容

令和元年台風15号および19号による水害や長期間に渡る停電の発生を受け、浄化槽への浸水・土砂の流入による内部破損、放流停止による使用不可、汚水処理能力低下等の報告があったところ。

浄化槽の設置状況や維持管理情報を統合した浄化槽台帳の普及を図るとともに、浄化槽台帳とハザードマップ等を活用して地域単位での災害推計や被災リスクを明らかにして、当該地域の早期復旧に資する仕組みや広域的な復旧体制作りを行うための指針を作成する。

また、全国の浄化槽台帳に集積された情報を統合する手法を検討するとともに、統合されたビッグデータを活用することによる管理の高度化に関する検討を行う。

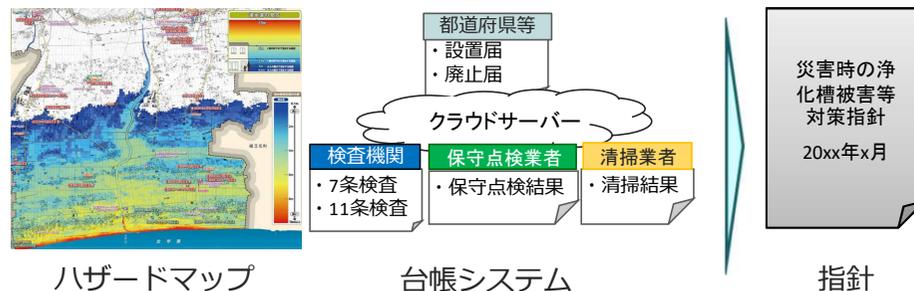
3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負者 民間業者・団体
- 実施期間 令和元年度～4年度（予定）

4. 事業イメージ

○事業イメージ

災害時の早期復旧に資する仕組みや復旧業者の体制作りを行うための指針



ビッグデータの活用検討

